

Ⅲ 消費生活相談事業

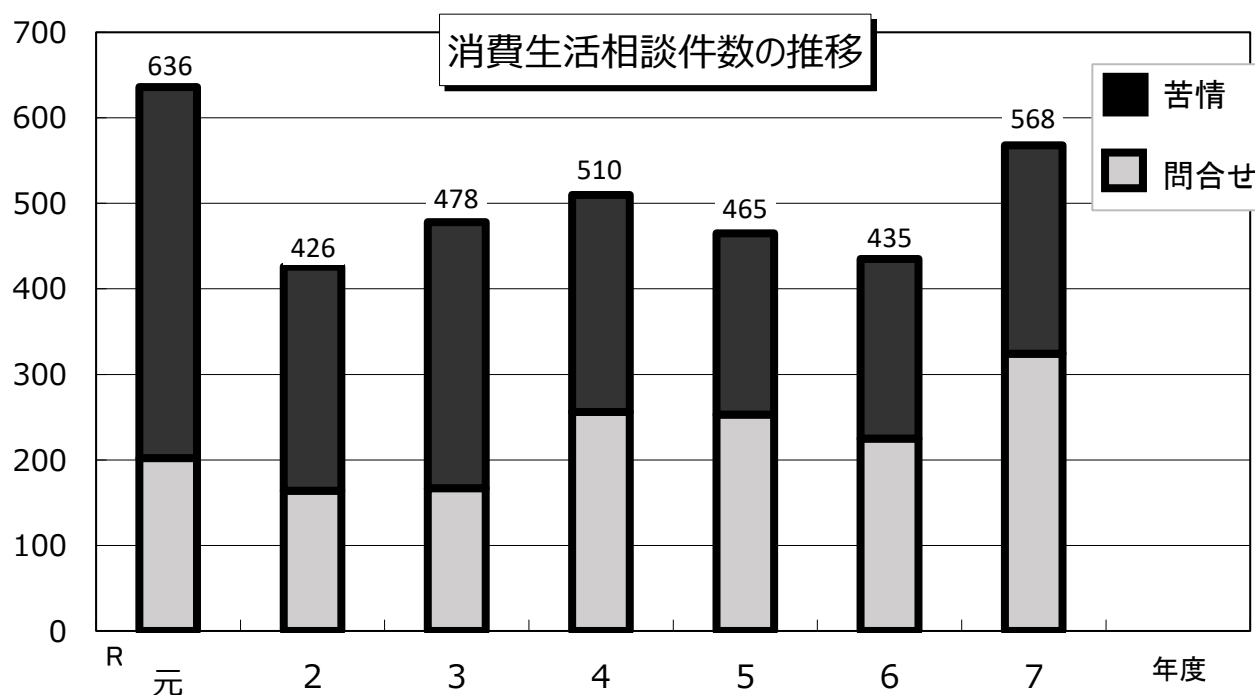
令和7年度の相談件数は568件（うち苦情相談 244件、問い合わせ 324件）で、前年度に比べ133件増加しました。

相談内容は、SNSの広告をきっかけに、化粧品や健康食品の定期購入コースを契約させられたことによるトラブルや、光回線への切替工事に関するものが多く寄せられました。

年代別件数では、60代以上の方が多く、全体の6割近くを占めています。

1 消費生活相談の受付状況

(1) 相談件数



年度	相談件数
平成 16	1,120
17	872
18	746
19	644
20	872
21	879
22	492
23	477

年度	相談件数
平成 24	532
25	558
26	649
27	597
28	489
29	624
30	764

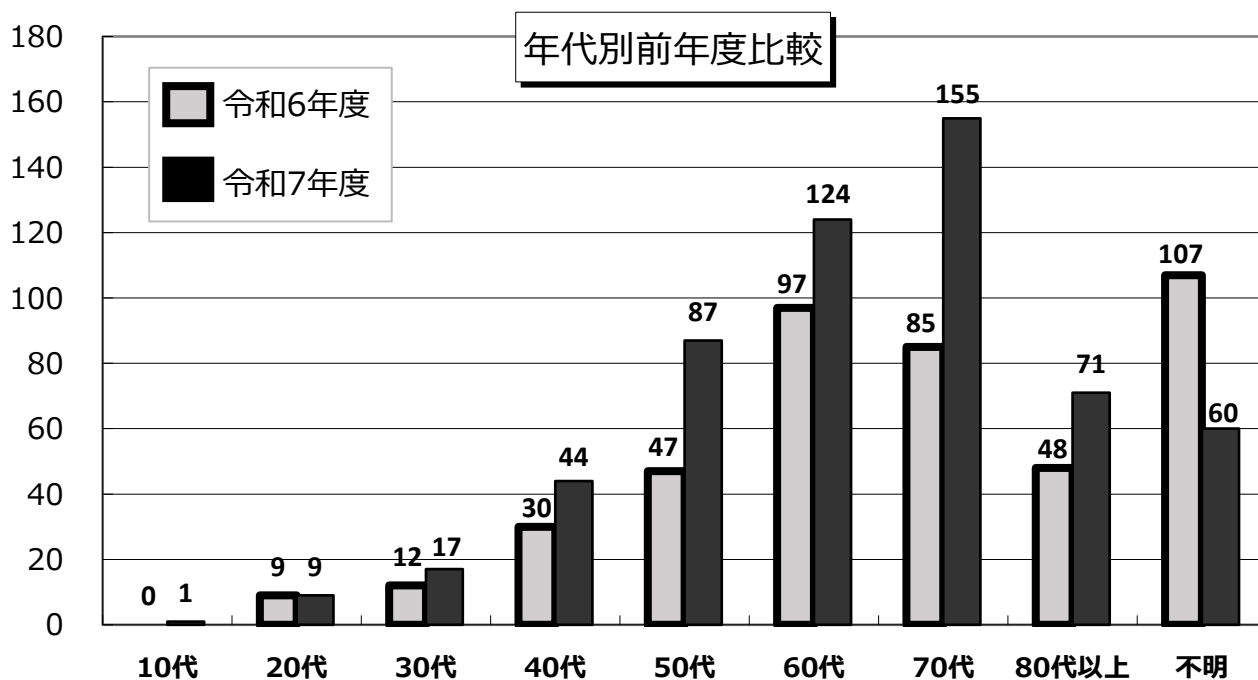
年度	相談件数
令和 元	636
2	426
3	478
4	510
5	465
6	435
7	568

(2) 相談者・契約当事者

①相談者の性別件数（令和7年度）

男性	女性	団体等
251	294	20

②年代別相談件数



③地区別相談件数

地区	相談件数（令和4年度～）			
	4年度	5年度	6年度	7年度
両津	95	76	76	101
相川	45	33	42	40
佐和田	111	70	69	104
金井	67	62	53	96
新穂	30	29	28	26
畑野	27	34	34	37
真野	43	35	19	43
小木	19	14	6	25
羽茂	25	23	13	40
赤泊	12	19	14	24
市外	7	11	10	13
不明	29	59	71	19
合計	510	465	435	568